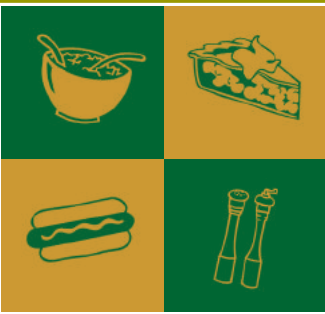


ナナミちゃんの農事通信

山梨県北杜市明野町で「雨と風と太陽と」
 「土と人情」に囲まれた。ナナミ
 ちゃんの「私、土の子」奮闘記

10.11明日
 葉は花が咲き
 実を結び膨ら
 んできた。



1 コンニャク芋を掘る

大きな芋は食
 べ頃4根芋

ゴールデンウィークは遅霜、梅
 雨前半は降雨多く、後半は雨少
 なく野菜の水遣りに忙しく、夏にな
 れば雨多く蒸し暑く「いもち病の
 防除措置」を呼びかける行政無
 線、長雨が終わったら夏も終わっ
 てしまった。冬の三カ月予報では
 ラニーニャ現象で寒く、大雪にな
 る地域もあるとのこと。10月下旬
 に霜の降りる気温の予報を見て、



←10.15コンニャクの葉が枯
 れた芋を、カカが掘り上げた



∟10.18降霜予報で、茎が枯
 れていないが掘り上げる。



∟葉が青いが、畝の端の小さ
 な芋から掘り上げてゆく。



∟掘り上げた畝の土を、手で
 探り小芋を拾うカカ。



∟葉に茎と根を取り除く



∟二年芋と三年芋、大きい芋
 からコンニャク作りに使う。



∟一年芋と気子、畑に植え
 て冬越しをさせる。

慌てて霜に
 弱い芋を掘
 り上げて、
 温かい部屋
 で保存をす
 ることにし
 た。コン
 ニャク親芋
 に角のよう
 に出ている
 のが気子と
 呼ばれる種
 芋、植えて
 1年後に一
 年芋、これ
 を植えて二
 年芋、三年
 芋からコン
 ニャクにし
 て食べる。

目次

1 コンニャク芋を掘る	1
2 「ナナミちゃんのお宿」は?	1
3 サツマイモを掘る	2
4 チョコッと買った骨董話し	2
5 十月のお味	2

ハイライト

10月23日「霜降そう
 こう」霜が降り始める頃
 のこと。朝夕の冷え込み
 が厳しくなり、秋の終わ
 りが感じられる頃であ
 る。旧暦11月は霜降
 月とも
 いう。古くは
 霜降月と
 呼ばれたら
 しい。



露隠葉 10.11今月も下旬にな
 るのにツブキの花
 月、神
 楽月、雪松月などとも呼
 ばれる。この時期行われ
 る祭りは霜月祭とも総称
 され、宮中の新嘗祭と同
 じく、稲の収穫に感謝す
 る祭りである。期日は地
 方によってばらばらだ
 が、東日本では旧暦11
 月の23日か24日に行わ
 れることが多く、大師と
 呼ばれる尊い旅人が村々
 を訪れる日とされる。今
 月下旬の天気予報で霜
 が降りそうな気温の日が
 あり冷え込んだのです
 が、霜の降りる温度まで
 はならずホッとしまし
 た。明野は11月上旬に
 は初霜が降り、エコ給湯
 器保護のため、バスタブ
 に残り湯を張っておく季
 節になりました。

2 「ナナミちゃんのお宿」は?



∟10.15ナナミちゃんのお宿
 看板前のコスモスに姫ヒマワリ
 も枯れた。カカトトでお宿と母
 屋の道沿いの清掃をした。



∟カカ
 トト掃
 除中に
 キキ太
 が石の
 上に。



前回は生垣の剪定をして、今
 回はナナミちゃんのお宿と母屋
 の周囲の清掃をした。西日の当
 たる夕方にカカトトと猫一匹
 で? 枯れた草木や伸びた桜
 や蟬梅などの枝
 を切り、片付け
 を続けること
 で、切れがちな
 モチベーション
 をなんとか保っ
 ています。あま
 りにも長すぎた
 ブランク・・・

3 サツマイモを掘る



①

毎年上手に出来なかったサツマイモ、今年は友達の苗作りから植付けの指導が良く、予想以上の出来栄に。安納芋は一株ごとに芋も良く出来たが、三宅島のホクホク芋は苗作りが良くなかったのか、全然ダメでした。それでもカカは、来年のサツマイモ作りに意欲が増えて



②

①10.18まだ青々とした芋の葉だが、霜の降りそうな天気予報、サツマイモは霜に弱いので②芋ツルを刈り取り③芋を掘り上げた。

「サツマイモは土作りヨ」と言いながら芋を食べています。

→④安納芋と少しの三宅島芋、野菜コンテナに1ケース収穫した。



←↑05.09植木鉢で安納芋の苗作りポリ袋の中を点検



↑06.05安納芋苗を植える、良い苗で上手に出来る予感が。



④

サツマイモが予想以上に収穫出来てホクホク顔のカカ



③

4 チョコッと買った骨董話し



←↑壺の両肩に猿面が刻まれている玉製の鼻煙壺¥3千円



↑小さな瀬戸の香合¥5百円



衆議院選挙の期日前投票で東京自宅へ行った日、馴染みの骨董店へ行く。1年半ぶりの店もあり「元気？」の挨拶から始まり、互いの健康や商売などに話は広がる。購入した「鼻煙壺」は粉末の煙草を入れる小さな壺で、極小さい匙で取り出し鼻から吸い込む喫煙具。中国雑貨がネットで販売されているようです。「香合」は茶道などで使われ香材を入れる器で、色々な素材で作られています。

5 十月のお味



①



③

①「石和の柿」今年も訪れオイシイ柿を購入し、②朝食サラダ、サニーレタスと石和の柿にインゲン、蒸し鶏やソーセージをそえる。③朝食全品、左から味噌漬け沢庵千切り、ゴーヤの佃煮、大根佃煮。簡単梅干し味噌汁に食べるラー油を、ご飯にチョットのせた。



②



←サニーレタスと炒り卵に石和の柿でサラダに。→食べ足りない時はグリルしたサツマイモをどうぞ。



今年も「石和の柿」生産者を訪ね購入をしました。今年は長雨の後に高温の日が続き、柿の成長が早かったそうです。早速、採りたての柿の皮を剥かずにガリッ!と食べるのも旨いですが、野菜サラダや香辛料の効いた料理に添えても合い、特にピリ辛系のカレーにピッタリでした。



↑昼食で業務スーパーのチキンカレーを温めご飯の上に、ピリッとした辛さを「石和の柿」の甘味が和らげ、さらにパクチーの香りと口当たりがカレーに合うようです。業務スーパーの品揃えも地域で異なり面白い。